

第 4 回	日本の空港の現状と課題（１） 日本の空港制度と政策
第 5 回	日本の空港の現状と課題（２） 地方空港と地域経済
第 6 回	航空運送業の特徴（１） ①航空運送業の特徴 ②旅客需要の特徴
第 7 回	航空運送業の特徴（２） ①安全運航 ②生産性
第 8 回	アライアンス（航空連合）（Ondemand）
第 9 回	ネットワーク戦略とアライアンスについて（Ondemand）
第 10 回	プライシングとレベニューマネジメント
第 11 回	航空会社のマイレージ戦略
第 12 回	日本の２大航空会社（外部講師）
第 13 回	航空貨物について
第 14 回	L C C（格安航空会社）の台頭と特徴
第 15 回	まとめ、及び試験
テキスト	適時レジュメを配布する。
参考図書・ 教材／データ ベース・ 雑誌等の紹介	「航空事業論」井上泰日子、日本評論社 「現代の航空輸送事業」三田譲 同友館 「エアラインビジネス入門」稲本恵子 編著 晃洋書房
課題に対する フィード バックの方法	定期試験 ５０％、レスポンスシート３０％、授業態度２０％とする。レスポンスシートについては、授業毎の提出とする。 成績発表後に評価点分布図を提示する。
学生へのメッセージ・ コメント	専門用語が多いので、事前に参考図書などに目を通し身につけること。 人文、社会科学系の学部の学生が学修する航空業・ビジネスは、近年「運輸業」ではなく「サービス業」の範疇と言われている。この特徴的業種のビジネスの現状と課題をしっかりと学ぶこと。それには、関連する新聞記事やテレビ番組などを日頃から見ておくことが重要。